



De'Longhi

kMix
Drip Coffee Maker
PREMIUM

デロンギ
ケーミックス
ドリップコーヒーメーカー
プレミアム

家庭用
型式番号 **CMB5T**

※本体の型式番号「CMB5T」の後に続くアルファベットは、色番号を表すものです。

取扱説明書

保証書付

もくじ

使う前に	安全上のご注意	2
	各部のなまえとはたらき	4
	初めて使う前に	5
使う	コーヒーをいれる	6
	お手入れ	8
こんなときは	故障かな？	9
	仕様	10
	別売品	10
	アフターサービスについて	11
	保証書	裏表紙

このたびは、デロンギ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、保証書（裏表紙）とともに大切に保管してください。
本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意

各注意事項を必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。ご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。



警告

「死亡または重傷を負う可能性がある内容」を示します。



注意

「軽傷を負う可能性、または物的損害が発生する可能性がある内容」を示します。

警告



指示

- **定格 15A・交流 100V のコンセントを単独で使う**
(火災の原因)

- **電源プラグは根元まで確実に差し込む**
(火災・感電の原因)

取り付けの悪いコンセント、延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは使わないでください。

- **電源プラグやコンセントに付着しているホコリやゴミは、定期的に取り除く**
(火災の原因)

- **異常・故障時にはただちに使用を中止する**

(火災・感電・やけどの原因)

<異常・故障例>

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- ・異常な音やにおいがする
- ・本体に破損や変形がある
- ・本体から水や蒸気が漏れる

電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、販売店、または当社テクニカルセンターに点検・修理を依頼してください。



禁止

- **分解・修理・改造しない**
(火災・感電・やけどの原因)

- **ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない**
(感電の原因)

- **子供など取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、乳幼児の手の届く所で使わない**

(火災・感電・やけど・けがの原因)

- **電源プラグ・電源コードを破損させない**
(火災・感電の原因)

- ・傷つけたり、延長するなど加工したりしない
- ・引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない
- ・無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない
- ・高温部に近づけたり、水につけたり、水をかけたりしない

電源プラグ・電源コードに破損、変形などの異常があるときはすぐに使用を中止し、販売店、または当社テクニカルセンターへ点検・交換を依頼してください。

- **抽出中に本体ふたを開けたり、触ったりしない**

(やけどの原因)

注意



指 示

● **使わないときは電源プラグをコンセントから抜く**
(火災の原因)

● **電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜く**
(火災・感電の原因)

● **お手入れは電源プラグをコンセントから抜き、各部が冷えてから行う**
(感電・やけど・けがの原因)



禁 止

● **不安定な場所で使わない**
(火災・やけどの原因)

● **空焚きしない**
(火災の原因)

● **決められた水量を超える水を入れない**
・湯やコーヒーがあふれることがあります。
(やけどの原因)

● **抽出中はサーマルジャグを抜かない**
(やけどの原因)

● **サーマルジャグの注ぎ口を開けた状態で注ぎ口以外の方向に傾けない**
(やけどの原因)

● **サーマルジャグを載せたまま本体を移動しない**
(やけど・けがの原因)



禁 止

● **プレートにサーマルジャグがない状態で使わない**
(やけどの原因)

● **サーマルジャグは空にしてから使用する**
・湯やコーヒーがあふれることがあります。
(やけどの原因)

● **サーマルジャグを直接火にかけたり、電子レンジで加熱したり、傷つけたり、硬いものにぶつけない**
(けがの原因)

● **サーマルジャグを本製品以外で使わない**
(けがの原因)

● **サーマルジャグをコーヒー抽出以外の用途で使わない**
(けがの原因)

● **抽出後、すぐに本体ふたを開けたり、水タンクに水を入れたりしない**
(やけどの原因)

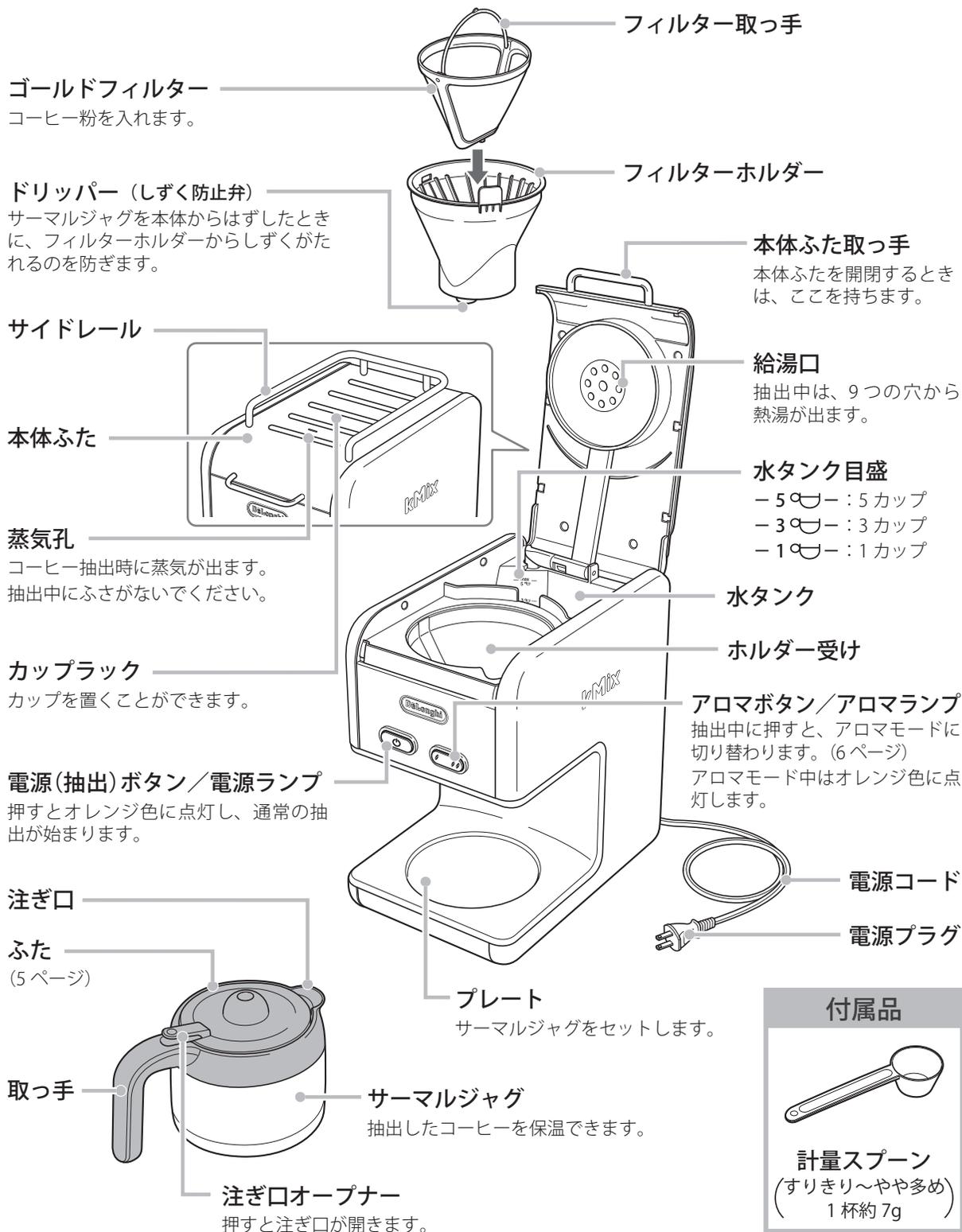
● **本体は水につけたり水をかけたりしない**
(やけど・感電・けがの原因)

● **蒸気孔に顔や手などを近づけない**
(やけどの原因)

● **本体を移動するときは、サイドレールや本体ふた取っ手を持たない**
(けがの原因)

各部のなまえとはたらき

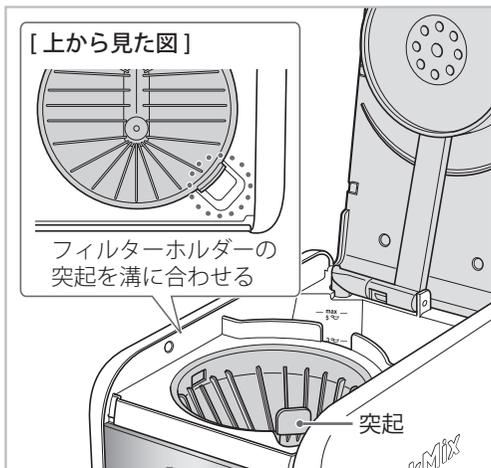
- ご使用前に「お手入れ」(8ページ)を参照して、各部を洗ってください。
- お買い上げ後、製品に損傷がないこと、付属品がそろっていることを確認してください。



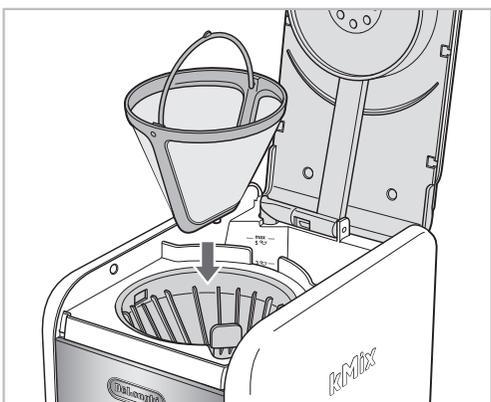
初めて使う前に

● 初めて使うときや長期間使わなかったときは、以下の手順に従い内部を洗浄してください。

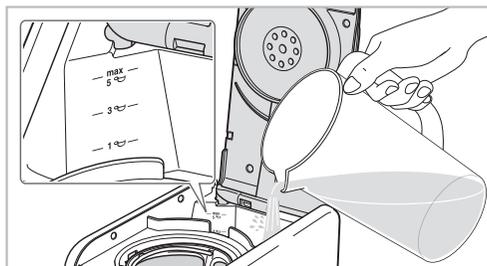
1 フィルターホルダーをホルダー受けに取り付ける



2 ゴールドフィルターをフィルターホルダーに入れる



3 水タンクが目盛「3」まで水を入れ、空のサーマルジャグをプレートの上に載せる



● サーマルジャグがプレートからはみ出していないことを確認する。

⚠ 注意

- 水タンクが目盛「3」以上の水を入れない。湯があふれることがあります。
- 水タンクに水以外（湯・牛乳など）を入れない。（故障の原因）

4 本体ふたをしっかりと閉めて電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押す

● 電源ランプ（オレンジ色）が点灯し、洗浄が始まります。

5 電源が切れたらサーマルジャグの湯を捨てる

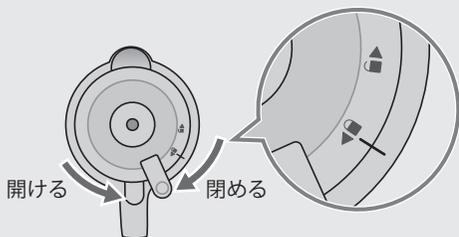
● 洗浄が完了すると電源ランプが消灯し、自動で電源が切れます。

⚠ 注意

- 続けてコーヒーをいれるときは、5分以上休止する。すぐにふたを開けたり水を入ると蒸気が噴出します。（やけどの原因）

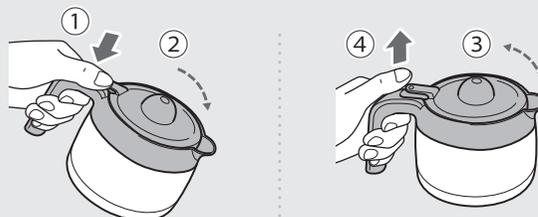
サーマルジャグについて

ふたの開閉



- 取り付けるときは、ふたとサーマルジャグの「I」を合わせる

注ぎかた

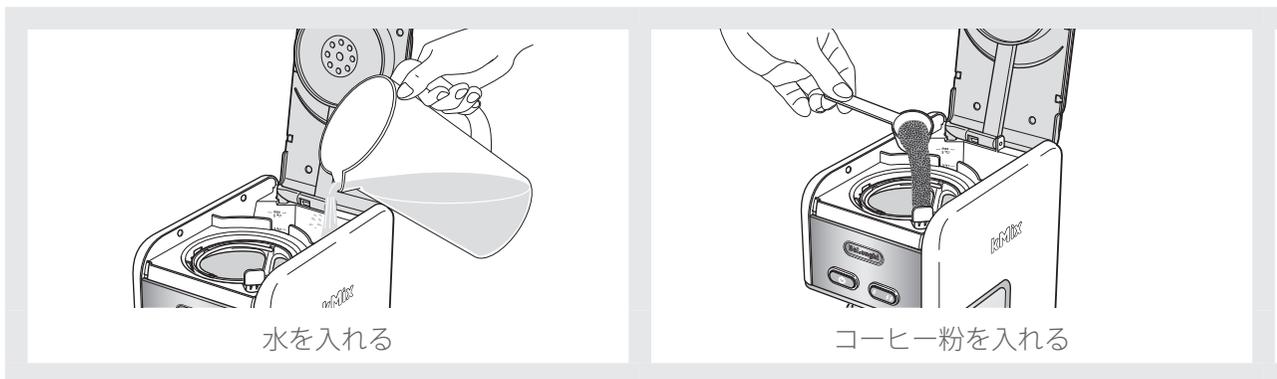


- ① 注ぎ口オープナーを押す
- ② サーマルジャグを傾けて注ぐ
- ③ サーマルジャグの傾きを戻す
- ④ 注ぎ口オープナーから指をはなす

※ 傾けたまま指をはなすと注ぎ口にコーヒーが残ることがあります。 5

コーヒーをいれる

- 初めて使うときや長期間使わなかったときは、内部を洗浄してください。(5 ページ)
- 粗挽き～中挽きのコーヒー粉をお使いください。



水を入れる

コーヒー粉を入れる

1 準備

- ① フィルターホルダーとゴールドフィルターを取り付ける (5 ページ)
- ② 水タンクの目盛に合わせて水を入れ、空のサーマルジャグをプレートの上に載せる

- サーマルジャグがプレートからはみ出していないことを確認する。

⚠ 注意

- 「max」の目盛以上の水を入れない。コーヒーがあふれることがあります。

- ③ ゴールドフィルターにコーヒー粉を入れ、本体ふたを閉める

[カップ数とコーヒー粉の量の目安]

カップ数	コーヒー粉の量*
1 カップ (1 ☕)	約 10g
3 カップ (3 ☕)	約 28g
5 カップ (5 ☕)	約 40g

* 粉の量は使用するコーヒー粉に応じて調整してください。

- ゴールドフィルターの「MAX」表示を超える量を入れない。コーヒーや粉があふれることがあります。

2 抽出する

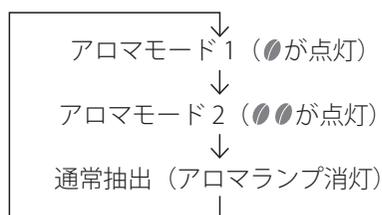
- ④ 電源プラグをコンセントに差し込み、**電源** を押す

- 電源ランプ (オレンジ色) が点灯し、給湯が始まります。

アロマモード

手順④で **電源** を押した後、**アロマ** を押す

- アロマランプ (オレンジ色) が点灯し、アロマモードに切り替わります。
- **アロマ** を押すたびに切り替わります。



アロマモード1 : 湯が出たり止まったりして(間欠抽出)、蒸らしながら抽出し、香りを引き立てます。

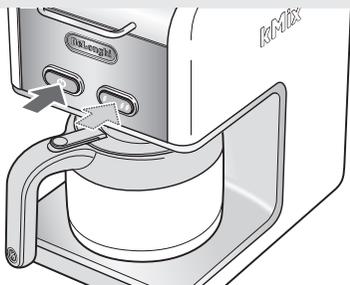
アロマモード2 : アロマモード1よりもゆっくりと間欠抽出します。抽出カップ数が少ないときなどにおすすめです。

途中で抽出を止めたいときは

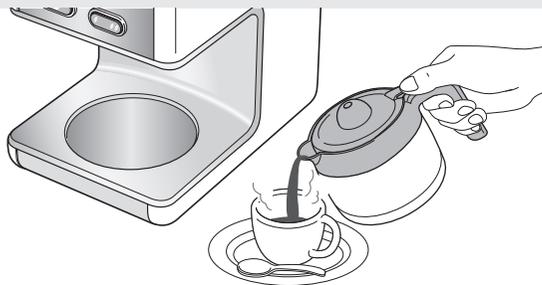
電源 を押して電源を切る

ヒント▶▶

抽出されたコーヒーにコーヒー粉が混じる場合は、ゴールドフィルターの代わりに「1×2」または「102」サイズのペーパーフィルターをご使用ください。



ボタンを押す



できあがり

3 抽出が終わったら

5 コーヒーをカップに注ぐ(注ぎかた5ページ)

- 給湯が完了すると電源ランプが消灯し、自動で電源が切れます。

お願い

- 電源が切れた後すぐは、フィルターホルダーにコーヒーが残っている場合があります。しばらく(30～60秒)してからサーマルジャグをはずしてください。
- サーマルジャグにコーヒーが残る場合があります。注ぎきるときは注ぎ口オープナーを押しながら、サーマルジャグを大きく傾けてください。

⚠ 注意

- 続けてコーヒーをいれるときは、5分以上休止する。すぐに水を入れると蒸気が噴出します。(やけどの原因)

6 電源プラグをコンセントから抜く



おいしいコーヒーをお楽しみいただくために

- 抽出前にサーマルジャグを湯煎しておきましょう
サーマルジャグに熱湯を入れて内部をあたためておくと、より熱いコーヒーが楽しめます。
- 抽出後なるべく30分以内に飲みましょう
コーヒー本来の「香り」と「風味」は、時間がたつと失われていきます。
- 新しいコーヒー粉を使いましょう
2～3週間程度で使いきれぬ量を買ひ、密閉できる容器に入れて冷暗所で保存します。
- お好みのコーヒー豆を見つけましょう
種類や焙煎度合によって、コーヒー豆にはそれぞれ特徴があります。酸味や苦味、コク、香りなどのお好みをお店の人に伝えて、アドバイスをもらうのもよいでしょう。

アイスコーヒーをいれるときは

1. ①～④の手順でコーヒーをいれる

[5カップ分をいれる場合の目安]

- 水量：水タンクの目盛「3」
- コーヒー粉の量：約40g
(使用するコーヒー粉に応じて調整してください)
- 氷の量：家庭用の製氷皿でつくった氷(2cm角程度)約10個(約200g)

2. 電源が切れて30～60秒たった後、サーマルジャグのふたを開けて氷を入れ、かき混ぜて冷やす

3. ふたを開けて、コーヒーを氷の入ったグラスに注ぐ

⚠ 注意

- 水タンクの目盛「3」以上の水を入れない。コーヒーがあふれることがあります。

お手入れ

- 電源を切って電源プラグをコンセントから抜き、各部が冷めてからお手入れしてください。

- 台所用中性洗剤を使う場合は薄めて使ってください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・研磨剤・漂白剤は、使わない。(傷が付いたり、変色したりする原因)
- たわし類・メラミンスポンジは、使わない。(傷が付く原因)
- 食器洗い機・食器乾燥機は使わない。(変形する原因)

水洗いできません

本体

よく絞った布巾で拭く



水洗いできます

サーマルジャグ

水に浸さないでください。(すき間に水がたまり、さびや変形の原因)

サーマルジャグ本体

1. やわらかいスポンジで洗い、水ですすぐ
2. 乾いた布巾で水分を拭き取る

ふた

1. スポンジで洗い、水ですすぐ
2. 注ぎ口オープナーを下に向けて水を抜き、乾燥させる



・ゴールドフィルター ・フィルターホルダー ・計量スプーン

1. やわらかいスポンジで洗い、水ですすぐ
- ゴールドフィルターが目詰まりした場合は、ぬるま湯にしばらくつけてから洗い、よくすすいでください。
2. 乾いた布巾で水分を拭き取り、乾燥させる



石灰の除去

半年に1回程度、定期的に行う

使っているうちに、水に含まれる石灰成分が内部に付着します。故障の原因になるため、定期的に石灰の除去をしてください。

1. フィルターホルダーを取り付ける
2. 水タンクが目盛「3」まで水を入れ、空のサーマルジャグをプレートの上に乗せる

⚠ 注意

- 水タンクが目盛「3」以上の水を入れない。湯があふれることがあります。

3. 食酢大さじ1杯を水タンクに加え、本体ふたを閉める

4. 電源プラグをコンセントに差し込み、電源ボタンを押す

5. 電源が切れたらサーマルジャグの湯を捨てる

6. 5分以上たってから、食酢のにおいが消えるまで、水だけで2回以上抽出を繰り返す

7. 電源プラグを抜く

故障かな？

症状	確認すること	対処のしかた
電源が入らない	電源プラグはコンセントに差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	抽出終了直後に電源を入れませんでしたか？	抽出完了後、本体が冷めるまでは電源ボタンを押しても電源が入りません。5分以上待ち、本体が冷めてから電源を入れてください。
電源を入れてもすぐに切れてしまう	水タンクに水は入っていますか？	水タンクの目盛に合わせて水を入れてください。
コーヒーが漏れる	フィルターホルダーは正しく取り付けられていますか？	フィルターホルダーをホルダー受けに取り付け直してください。(5 ページ)
	サーマルジャグがプレートからみ出していませんか？	サーマルジャグをプレートの上に正しく載せてください。
電源が切れるまで(抽出完了)の時間がいつもより長い	石灰の除去をしていますか？	定期的に石灰の除去をしてください。(8 ページ)
	アロマモードになっていませんか？	アロマモードを解除してください。アロマモードにすると抽出時間が長くなります。(6 ページ)
フィルターホルダー内にコーヒー、または湯が残る	電源が切れた直後にサーマルジャグを取りはずしていませんか？	電源が切れて30～60秒たった後、サーマルジャグをはずしてください。
	ゴールドフィルターが目詰まりしていませんか？	ゴールドフィルターをお手入れしてください。(8 ページ)
	フィルターホルダーにコーヒー粉が詰まっていますか？	フィルターホルダーをお手入れしてください。(8 ページ)
	細挽きのコーヒー粉を使っていますか？	粗挽き～中挽きのコーヒー粉を使ってください。
コーヒーにコーヒー粉が混じる	細挽きのコーヒー粉を使っていますか？	粗挽き～中挽きのコーヒー粉を使ってください。 気になる場合は、ペーパーフィルターをお使いください。(7 ページ)
コーヒー、または湯がサーマルジャグからあふれる	決められた量以上の水を水タンクに入れていませんか？	適切な量の水を水タンクに入れてください。 内部洗浄：3 カップ (5 ページ) ホットコーヒー：1～5 カップ (6 ページ) アイスコーヒー：1～3 カップ (7 ページ) 除石灰：3 カップ (8 ページ)

仕様

型式番号	CMB5T
電圧／周波数	交流 100V 50/60Hz
消費電力	1000W
外形寸法 (約)	幅 170 × 奥行き 260 × 高さ 295 (mm)
質量 (約)	3.3kg (サーマルジャグを含む)
水タンク最大容量 「MAX 5」	700mL
サーマルジャグ	ステンレス
付属品	計量スプーン
原産国	中国



RoHS

この製品は欧州 RoHS 指令に適合した製品です。

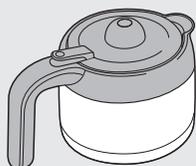
欧州 RoHS 指令とは、「電気・電子機器の特定有害物質の使用制限」を規定した欧州連合 (EU) による指令です。

この製品は、鉛及びその化合物、水銀及びその化合物、六価クロム化合物、カドミウム及びその化合物、ポリブロモビフェニル (PBB)、ポリブロモジフェニルエーテル (PBDE) の含有率が、いずれも含有率基準値以下であり、環境に配慮して製造されました。

別売品

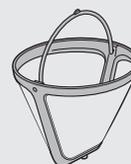
- 以下の部品は、お求めの販売店または当社オンラインショップでご購入いただけます。

■サーマルジャグ



型式番号：CMB5-TJ

■ゴールドフィルター



型式番号：CM-GFS

デロンギ・ジャパン オンラインショップ URL <http://shop-casa-delonghi.com/>

保証書

ご販売店様へ、※印欄は必ずご記入ください。

持込修理

製品名：デロンギケーミックスドリッブコーヒーマーカープレミアム		型式番号：CMB5T	
お客様	ご氏名： _____ 様	TEL： _____	
	ご住所：〒 _____		
販売店	※店名・住所・TEL： _____		
	印		
※ご購入日： _____ 年 _____ 月 _____ 日		保証期間：ご購入日より1年間	保証対象：本体

保証規定

本書は、お客様の正常な使用状態において万一故障した場合に、本書記載内容の範囲で無料修理を行うことをお約束するものです。

- ご購入の日から表記期間中故障が発生した場合は、商品と本書をご持参の上、ご購入の販売店に修理をご依頼ください。
- ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、当社テクニカルセンターに直接ご相談ください。
- 次のような場合には、保証期間内でも有料修理になります。なお、有料修理の場合の送料はお客様のご負担となりますので、ご了承ください。

イ. 本書のご提示がない場合

ロ. 使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷

ハ. お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷

ニ. 火災・公害・塩害・ガス害（硫化ガスなど）・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）および地震・雷・風水害、その他天災地変など外部に原因がある故障・損傷

ホ. 一般家庭用以外（例えば業務用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障および損傷

ヘ. 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合

ト. 消耗品が損耗し、取り替えが必要な場合

- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan.)

- 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●この保証書は、本書に記載されている期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または、下記のデロンギ・ジャパンテクニカルセンターにお問い合わせください。

●補修用性能部品の保有期間につきましては取扱説明書「アフターサービスについて」をご覧ください。

お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

■修理メモ

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

デロンギ・ジャパン株式会社 テクニカルセンター

〒 335-0033 埼玉県戸田市笹目北町 13-13

TEL. 0120-804-280 ホームページ <http://www.delonghi.co.jp>

※この取扱説明書に記載されている連絡先の名称、電話番号、所在地、営業時間は変更することがありますのでご了承ください。